

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：長野県 飯綱町

◆コンセプト：一人ひとりがいきいきと暮らせるまち「いいづな」

町内に住むあらゆる世代が生涯にわたって、いきいきと暮らすことができる社会をつくるため、「健康づくり」や「生きがいつくり」を推進し、元気に楽しく暮らすことのできる夢と希望にあふれる町を目指す。

<特徴>

- 地域住民が主体となった健康づくりへの取組の実施
- 各施設を中心とした多世代交流・生きがいつくりの推進



完成した多世代交流施設「メーラプラザ」



移住サポート施設「ZQ」での
移住者交流会



多世代交流施設「メーラプラザ」での
パワーリハビリテーション

- 基礎データ**
- ・人口：10,315人（R6年4月1日時点）
 - ・H27.10飯綱町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
 - ・H29.3飯綱町生涯活躍のまちづくり推進計画策定
 - ・H28から地方創生推進交付金を活用し、健康づくり・生きがいつくりなどを推進
 - ・R2.3飯綱町多世代交流施設「メーラプラザ」完成

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 多世代交流施設の整備
- 移住者の交流促進

【今後の展開】

- 多世代交流の拠点として様々なイベントや講座等を開催し、交流を推進
- 移住者と町民とのコミュニティ形成及び官民が連携したリユース事業の推進

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 地域資源を活用したしごと創り支援事業の実施
- テレワーカー育成支援事業の実施
- 移住者の就労支援として「移住者受入協力企業」制度の実施

【今後の展開】

- 企業誘致・雇用創出・創業支援を推進し、関係人口や地域経済の活性化を図る
- 廃校舎のリノベーション施設である「いいづなコネク」にテレワークの組織を立上げ、就労機会や情報を提供し、人材育成も推進

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- パワーリハビリテーションの普及・運営支援の実施
- 運動と食をテーマにしたプログラム「いきいき健康教室」実施

【今後の展開】

- パワーリハビリテーションの拠点整備及び運営体制の構築
- 地域交流をメインとした食の学び・健康増進・生きがいつくりを推進

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 移住支援として中古住宅の購入・家賃等の助成支援の実施
- 空き家・空き地バンク事業の実施
- 移住定住サポーター制度の実施

【今後の展開】

- 新築住宅に対する助成制度を創設するなど、移住支援とあわせて定住促進を図ることで持続可能な集落機能の維持を目指す
- 移住トータルコーディネートの体制構築

コミュニティへの人の流れ

- 多世代交流施設にパワーリハビリテーションや交流施設を整備し、健康や交流の促進につなげていく
- 駅前の空き施設をリノベーションし、移住者や町民の交流会等を開催するなどコミュニティづくりを推進

その他特徴的な取組

- 廃校舎をリノベーションし、しごとや自然体験等をコンテンツに都市部と地方との交流を促進
- 民間の力を活用し、民間賃貸住宅建設に係る助成制度の創設
- 地域の高校と連携した地域づくり事業の実施